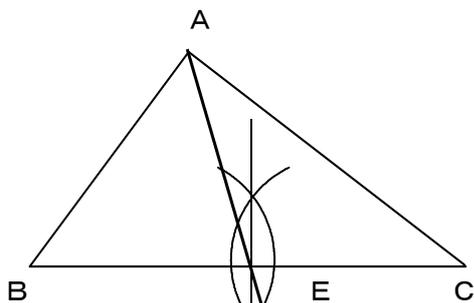


19 平面図形 ③ ~ 基本の作図 ~

学年		組		氏名	
----	--	---	--	----	--

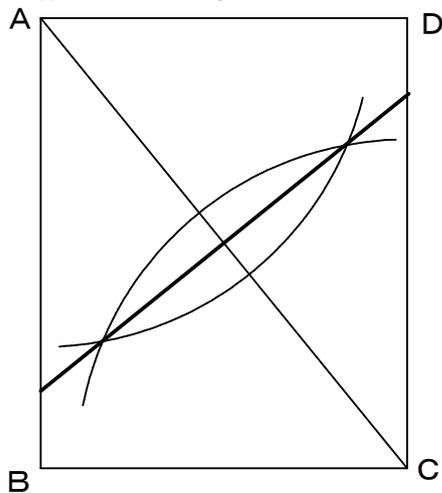
- 1 下の図の三角形において、面積の等しい2つの三角形に分ける直線を1本作図しなさい。
[H18 宮城県入試問題]

面積を等しくするためには、2つの三角形の底辺と高さを等しくすればよい。



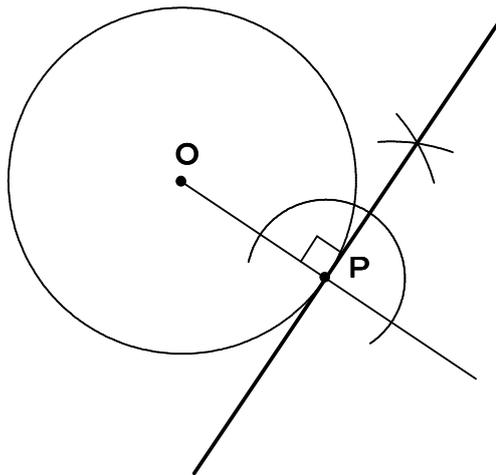
辺BCの垂直二等分線を作図し、辺BCとの交点をEとする。AとEをつなぐと三角形ABEと三角形AECができる。2つの三角形は $BE = EC$ となり底辺が等しく、高さも頂点Aから辺BCへの垂線の長さとなるので等しく、面積も等しいことが分かる。

- 3 下の図の長方形ABCDで、頂点AとCが重なるように折るときにできる折り目の線を作図しなさい。



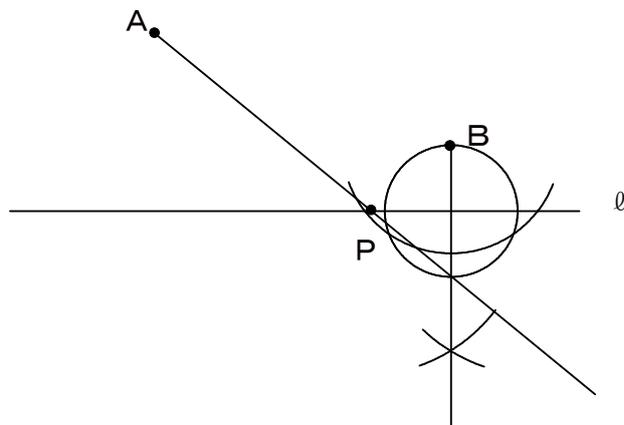
線分ACの垂直二等分線を作図する。

- 2 下の図で、点Pは円Oの円周上の点です。点Pを通る円Oの接線を作図しなさい。



まず、直線OPを引く。次に、点Pを通り、直線OPに垂直な直線を作図する。

- 4 下の図で、直線ℓ上に点Pをとり、 $AP + BP$ の長さが最も短くなるようにします。点Pを作図しなさい。



まず、点Bを通り、直線ℓに垂直な直線を作図する。垂線を利用して直線ℓを対称の軸として点Bと対象な点を取り、その点と点Aを直線で結ぶ。その直線と直線ℓとの交点が点Pとなる。